

元気まち

油川市民センターだより

発行 青森市油川市民センター
 〒030-0058 青森市羽白字池上 197-1
 TEL 017-788-1201
 FAX 017-788-5972

講座レポート

外国人との日本語コミュニケーション



(7/6)

「現代こそ『やさしい日本語』を使って積極的に外国人とコミュニケーションを図ってほしい」講師が何度も強調していた言葉です。講師は青森市中央学院大学 経営法学部 准教授の田中真寿美さんです。田中さんは様々な所で「やさしい日本語」の普及に努めておられます。

講座の講義では次のような事柄が強調されました。

『やさしい日本語』

- ・災害時における外国人の避難の難しさを教訓として考案された
- ・ニュース、お知らせ、観光客向け案内医療現場などでも活用
- ・(簡単な日本語ならわかる)外国人+日本人の高齢者や子どもも理解できる

『やさしい日本語作成のルール』

- ①簡単な語彙を使う
- ②カタカナ英語/外来語は注意
- ③擬音語・擬態語も注意
- ④二重否定を使わない
- ⑤あいまいな表現を使わない
- ⑥短い文にする
- ⑦整理してシンプルな内容にする

＜やさしい話し方＞

- ・ゆっくり明確に話す
- ・終わりも明確に
- (質問しているのか説明しているのかはっきりさせる)

＜やさしい聴き方＞

- ・反応(あいづち、うなずき)
- ・理解したことをはっきり示す
- ・確認のために繰り返す

後半は留学生を相手にやさしい日本語の変換に挑戦し、留学生とのコミュニケーションを図りました。「いつ日本へ来ましたか」「ベトナムの料理で一番好きなものは何ですか」「タイではハンコがありますか」「マレーシアではどんな言葉を使いますか」等々。



留学生とコミュニケーションを図っている参加者

最後に講師から「『やさしい日本語』を使う時は、相手に合わせる事が大事です。受け入れる側ですから、おもてなしの心で、相手が話しやすい話題を選び、話しやすい雰囲気を作ることが必要です。皆さんには、『やさしい日本語』を使って、外国人とのコミュニケーションを楽しんでほしい」という言葉がありました。

業務員コーナー

これまでに、こんな講座が開催されました！

担当 伊藤



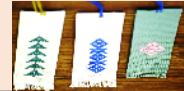
ようこそお茶の世界へ、お抹茶体験

6/23(日)吉尾てい子先生に教えていただき小・中学生のみなさんが初めてお抹茶を点ててみました。一緒に参加した保護者にお点前を披露し、振る舞いました。

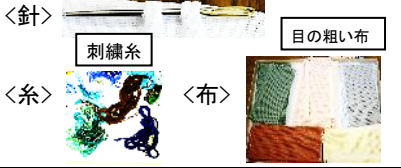


はじめてのヨガ

6/27(木)から3回にわたり相馬かほる先生にご指導いただきました。ヨガをした日はリラックスしてよく眠ることができたというお声が寄せられました。



【材料と道具】 針先の丸い「こぎん針」



「親子でこぎん刺し、しおりを作ってみよう」講座が開催され、親子3組、小学生5人（男子3人、女子2人）が参加しました。講師は青森レクリエーション協会の三浦良子さんです。

最初にしおりにする布（コングレス生地）を3枚、糸を3本、しおりに刺す模様を選びました。次に、布の裏面に両面テープを貼り、準備完了です。

三浦さんが、こぎん刺しの刺し方のお手本を見せてくれました。①右から左へと目の数を数えながら刺していく。②縫い目の数は、1目、3目、5目の奇数で刺していく。③1段刺し終わったら、布を180度回転させて、次の段に差し進めていく。最後は裏面の刺し糸に数回くぐらせて、はさみで切って糸始末をする。9名の参加者は、講師のアドバイスを受けながら模様の目の数を数えて、1針1針黙々と刺していました。途中の「休憩！」という声も耳に入らず、3時間飽きることなく一心不乱にこぎん刺しに取り組んでいました。



模様を選ぶ参加者



裏面に両面テープを貼る



裏から針を通す。糸はじは残す。表面はふんわりと。



模様の完成も間近。



裏のテープを剥がす



剥がした所を折り返す



しおりの上部に糸を通す



こぎん刺しに時間を忘れて取り組む参加者



参加者からは「大変分かりやすい説明でよく分かった」「時間内にしおりが完成しなかったので家で残りを仕上げます」等の感想を頂きました。



お勧め講座・イベントのご案内！ (10~11月)

染物体験、玉ねぎの皮で綿風呂敷

開催日：10/30（水）10：00～12：00

対象：18歳以上

講師：中川 麻子

会場：2F 調理実習室

定員：10人

参加費：1,000円

準備物：エプロン、雑巾、ゴム手袋、持ち帰り用袋

申込：「広報あおもり 10月号」をご覧ください。



成年後見制度について

開催日：11/7（木）10：00～12：00

対象：18歳以上

講師：青森市地域包括支援センターのぎわ

会場：3F 研修講習室

定員：30人

参加費：無料

準備物：筆記用具

申込：「広報あおもり 10月号」をご覧ください。



編集後記

市民センターでの講座やサークル活動が、盛んに開催され、コロナ禍以前と変わらない様子です。市民の皆様の明るく元気に楽しんで、学習活動に取り組む姿が市民センターに戻ってきました。今後も市民の皆様の学習活動を支援し、より有意義な学習情報の発信に努めてまいります。

〈取材・編集〉

青森市中央市民センター1F

青森市生涯学習推進員室

TEL 017-734-0164（内線36）

油川市民センター担当：須藤、横内